

ノロウイルスによる感染性胃腸炎・食中毒の予防

ノロウイルス(小型球形ウイルス)による感染性胃腸炎は**冬場に多く発生する**傾向があります。保育園、学校や福祉施設などでは**集団発生**につながる場合がありますので特に注意が必要です。



☆ノロウイルスによる感染性胃腸炎・食中毒！

潜伏期間	24 ~ 48時間 (平均36時間)
症 状	吐き気、おう吐、下痢、腹痛 など、時に頭痛、発熱を伴う (子供はおう吐が多く、大人は下痢が多い)
感 染 経 路	手や食べ物を介して感染 ・感染者の便や吐物 → 手 → 口から身体に入る ・汚染された貝類 → 食品 → 口から身体に入る (Note: In the original image, arrows also point from '手' and '食品' to '口から身体に入る')
症状の程度	1~3日で自然治癒 乳幼児や高齢者は重い症状 になりやすい (下痢・おう吐による脱水や誤嚥性肺炎を起こすことがある)
感 染 期 間	症状が治まっても 2~3 週間は便の中にウイルスが見つかることがある



☆ノロウイルスの特徴！

🍷ノロウイルスは人の小腸粘膜で増殖するウイルスです。

🍷数個から 100 個程度で感染します。

特 徴	対 策
消毒用アルコールや逆性せっけん(オスバン液)は効きにくい	でも… 塩素(塩素系消毒剤、塩素系漂白剤)で効力を失う
熱に対する抵抗性が強い	でも… 煮沸1分で死滅します

☆予防のポイント！

1. 最も有効な対策は手洗い・・・

- トイレの後・食事の前・調理の前・外から帰ったとき・おむつ交換後などには、必ず**石鹸と流水**で十分に手洗いをしましょう。
- タオルの共用は避けましょう。



2. 吐物やおむつ、便の処理は・・・

- **素手で触れない**ようにしましょう。
- 使い捨てのマスクと手袋を着用し新聞やペーパータオル等で拭き取り、拭き取ったものはビニール袋に入れ**密封**して捨てましょう。
- 汚れた下着などは、**塩素系消毒薬**を使用して洗い、汚れた床などは浸すように拭き取ります。
- じゅうたんなどについては、消毒後アイロンなどで熱をかけるとよいでしょう。
- ノロウイルスは空気中にたどよい感染することがありますので、長い間放置せず、直ちに処理しましょう。
- 換気を十分に行いましょう。

<塩素系消毒薬の濃度調製>

用途	消毒液の濃度	商品名(商品濃度)	方法
吐物等の処理	次亜塩素酸ナトリウムを 0.1% に希釈して使用	ミルトンなど(1%)	10倍に薄める 原液10ml+水 100ml
		ハイター ブリーチなど(5%)	50倍に薄める 原液10ml+水 500ml
		ピューラックス	60倍に薄める
		アサヒラックスなど(6%)	原液10ml+水 600ml

用途	消毒液の濃度	商品名(商品濃度)	方法
調理器具の消毒 ふき取り (床・ドアノブ・ 便座等)	次亜塩素酸ナトリウムを 0.02% に希釈して使用	ミルトンなど(1%)	50倍に薄める 原液10ml+水 500ml
		ハイター ブリーチなど(5%)	250倍に薄める 原液10ml+水 2.5l
		ピューラックス	300倍に薄める
		アサヒラックスなど(6%)	原液10ml+水 3l

3. 二枚貝類(カキ・アサリ・ハマグリなど)はよく加熱して・・・

- カキ、アサリ、ハマグリなどの二枚貝類には、ノロウイルスを取り込んだものがあります。食品の中心温度が85℃以上(中までアツアツの状態)で1分以上の加熱を行いましょう。

4. 食品取扱者の方・・・

- 下痢や嘔吐の症状がある人は、食品を直接取り扱う作業は控えましょう。
- 常日ごろから手洗いを徹底するとともに、食品に直接触れる際には「使い捨ての手袋」を着用しましょう。



【相談・問合せ先】

福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター
健康増進課または環境衛生課まで
〒917-0073 小浜市四谷町3-10
☎ 52-1300
Fax 52-1058

(参考) 県のホームページ <http://www.pref.fukui.jp/>